

栄西の 街づくり

住んでる人たちが街をつくる



はじめに

この地区は、明治時代に札幌農学校（後に北海道大学）附属第三農場として開墾が進みました。昭和 24 年には戦後の農地解放により自作農が始まりましたが、高度成長期には大きく発展した道都札幌の住宅地域として居住者が急激に増加し、昭和 59 年 3 月には地域活動の核となる栄西連合町内会が誕生しました。

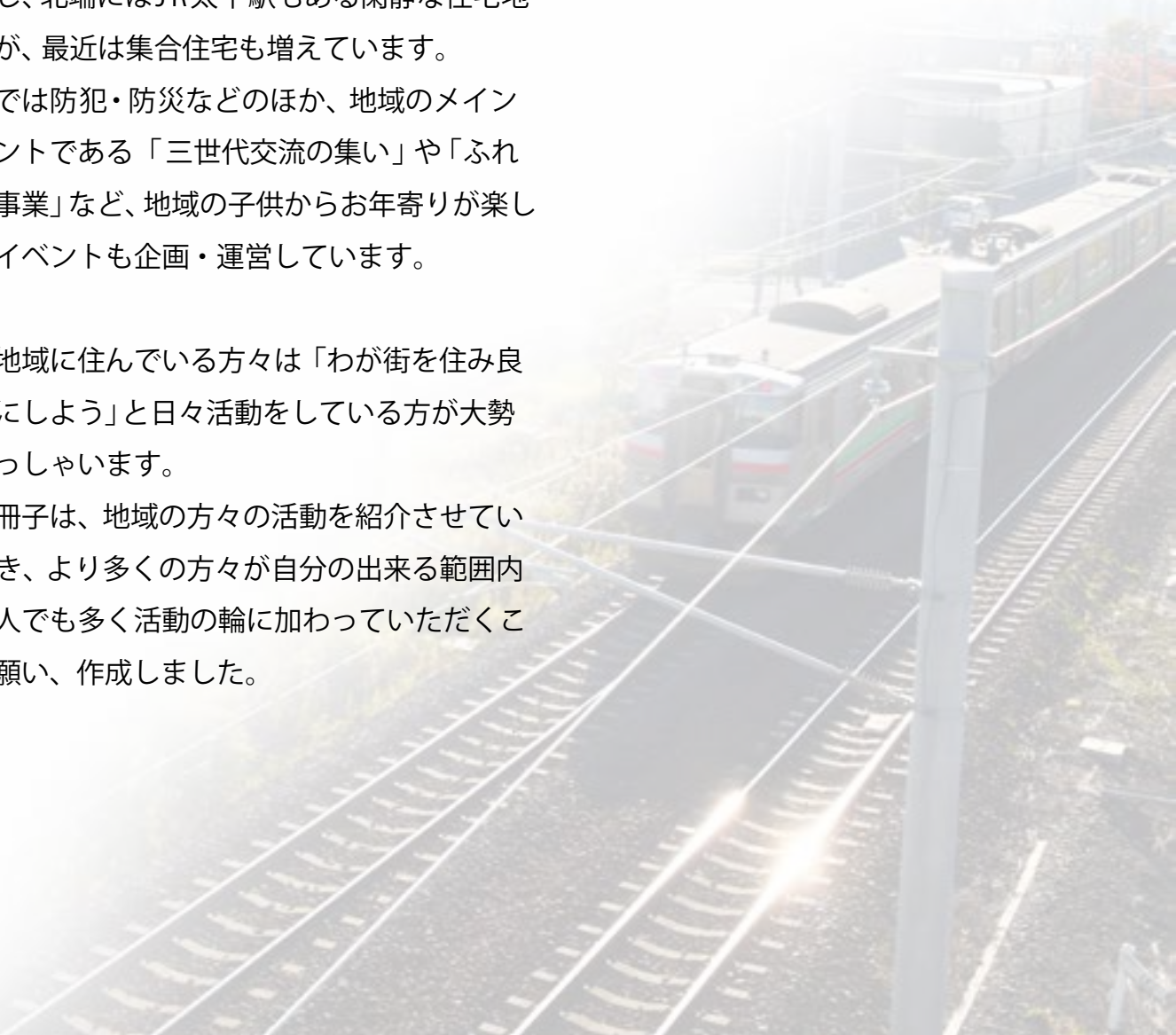
この地域の面積は 2.4 平方キロメートルで、平成 25 年 10 月末現在 12,160 世帯、23,261 人の方々が暮らしています。

地下鉄南北線麻生駅と東豊線栄町駅の間に位置し、北端には JR 太平駅もある閑静な住宅地ですが、最近は集合住宅も増えています。

地域では防犯・防災などのほか、地域のメインイベントである「三世代交流の集い」や「ふれあい事業」など、地域の子供からお年寄りが楽しめるイベントも企画・運営しています。

この地域に住んでいる方々は「わが街を住み良い街にしよう」と日々活動をしている方が大勢いらっしゃいます。

この冊子は、地域の方々の活動を紹介させていただき、より多くの方々が自分の出来る範囲内で一人でも多く活動の輪に加わっていただくことを願い、作成しました。



三世代交流のつどい

毎年9月第1日曜日に栄42条会館・栄42条公園(北42東3)において開催されます。

このつどいは、栄西地区まちづくり協議会事業として実施され、連合町内会、福祉のまち推進センター、民生委員児童委員、青少年育成委員会、老人クラブ、栄西児童会館、介護予防センター、日赤栄西分団など総勢130名の皆さんがボランティアスタッフとして、地域の方々にすべて無料で楽しめる各種コーナーを開催しています。

第8回となった2013年には過去最高の736名の子どもからお年寄りまでが楽しい1日を過ごしました。



みんなで歩こう会 (健康づくり活動)

栄西連合町内会福祉部主催で毎年8月下旬に開催されます。

2013年は80名の方が栄42条会館に集合。参加者全員でラジオ体操をした後、百合が原公園までの約1.7kmをさわやかな汗を流して歩きました。

また11月には「健康づくりの集い」を開催し、病気の予防などについて学習しています。



地域住民交流・健康づくり事業

地域住民の交流を図る

「歩き・遊び自然と親しむ運動」や、
異学年や他校の子どもたちと交流を図る
「ふれあい事業」などを実施しています。



福祉のまち推進センター事業

ひとり暮らしの高齢者の方で、日頃外出する
機会の少ない方を中心として、毎年敬老の日
前後には「ふれあい朝食会」を、春と秋には
「いきいき健康教室」を開催し、健康のお話や
健康相談、茶話会を行っています。

2013年には一人暮らし以外の方にも気軽に
参加できる「いきいきサロン」を始めました。
園芸や軽い体操、歌や落語など毎回100人前
後の参加者で大賑わいです。

このような行事には日々の見守り活動を行って
いる福祉協力員約200名が地域の高齢者に声を
かけ、ボランティアスタッフとして協力いただ
いています。

このほかにも、地域内では「介護予防講演会」
「小学生と高齢者とのふれあいの会」や福祉協力
員を対象とした研修会などを開催しています。



その他の栄西地区で行っている 社会貢献事業

- ・ さっぽろ雪まつり、つどい会場の運営協力
- ・ 市民パトロール隊
- ・ 交通安全運動街頭啓発
- ・ クリーンさっぽろ衛生推進員（清掃活動）
- ・ 赤い羽根共同募金・日赤寄付
- ・ 福祉協力員（地域見守り活動）
- ・ 子育てサロン
- ・ 防犯・防火街頭啓発・防災訓練

など様々な活動を行っています。



あなたも！

社会貢献に参加しませんか？

社会貢献とは言っても、それほどかしてまったことは必要ありません。
目に見えるもの、見えないもの、お金での貢献、人手での貢献など、
様々な社会貢献のカタチがあります。

1

会員となって社会貢献

- 町内会に加入する
- 社会福祉協議会賛助会員になる(企業・団体も賛助会員になれます)
- 日本赤十字の社員になる

2

寄付や募金で社会貢献

- 共同募金で貢献(寄付金控除対象)
- 社会福祉協議会への寄付金(寄付金控除対象)
- 日本赤十字への寄付(寄付金控除対象)

3

企業・団体として事業に協賛

各種事業に賛同し協賛いただける企業・団体も歓迎いたします。

4

実際にお手伝い

各種事業にボランティアスタッフとしてご参加いただける方も大歓迎です。
いろいろな事業のうち、「地域の見守りだけなら参加してみたい」
「年に1回の三世代交流のお手伝いくらいなら出来るかも」など、
ご要望もお伺いします。

※町内会非加入の方は、ボランティア保険料をいただく場合があります。

5

もっと思いっきり手伝いたい！

町内会等では、地域で日々行っているボランティア活動もあります。
あなたの街をあなたの手で、守っていく、きれいにする、
より良い街にしていくために各活動団体に所属して活動をしてみませんか？
次のページから団体の紹介をしています。

私たちの活動は、町内会会費の一部や地域の方々の手によって実施されています。

町内会加入世帯数によって札幌市から支出される▶**市民組織助成金**
社会福祉協議会賛助会費による▶**社会福祉事業助成金**
共同募金会による▶**共同募金助成金**
日本赤十字社の社員(会員)・寄付による▶**事業助成金**

町内会に入っているだけでも
社会貢献をすることができます。

募金や寄付も、その一部は地域の
活動に還元されています。

そのほか、不明な点や、区や市で行っているボランティア活動などのご相談は
栄西まちづくりセンターにお声かけください。

栄西まちづくりセンター

☎ 011-752-9536

各団体のご紹介やお問い合わせの際には、お客様の連絡先をお聞きしたうえで、
まちづくりセンターまたは関係団体の担当からご連絡させていただきます。
返答までにお時間を頂戴いたしますので、あらかじめご了承ください。

町内会ってなんだろう？

(まちづくりセンター所長の感想)

町内会加入率は、日本全国で減少しています。町内会から抜ける人の多くはこう言います「町内会に入ってもメリットがないから…」町内会活動のイメージと言えば「子供会」「敬老会」「交通防犯」「除雪」「ごみ」「街灯」「会員の親睦」今では少子化で子供会が無い町内会もたくさんあります。一時期言われていた「交通戦争」なんて言葉も死語になりつつあります。

親睦といっても、隣近所とのお付き合いよりも家族との時間の方を優先したいと思うのも当然でしょう。でも最近ではこれに高齢化社会への対応や阪神淡路・東日本大震災を機とした防災活動も重要視されています。

今は「町内会に入ってもメリットがない」とか思われても仕方ないのかもしれませんが、でも、町内会に入っているだけでも地域の一員として社会貢献になっています。

そして自分のちょっとした隙間の時間に、自分の興味のあることだけでも構わないので地域行事に参加してみませんか？幸いなことに、地域で活動している団体は、実際に地域活動に関わっていた人もビックリするくらい種類も数も豊富にあります。まずは普段から顔の見えるご近所付き合いがあつてこそ、いざ、という時に頼りにされる地域の一員です。



地域活動団体一覧

即

即時参加が可能です。

単

お一人様での活動が中心です。

各団体への参加方法や内容にご不明の点がございましたら、
栄西まちづくりセンターへお問い合わせください

栄西まちづくりセンター ☎ 011-752-9536

回答までお時間をいただく場合がありますのでご了承ください。

福祉

栄西地区社会福祉協議会

地 区住民の社会福祉を増進し、明るく住みよい地域社会をつくることを目的とした組織です。福祉のまち推進センター事業をはじめとした地域の福祉活動を行っています。

随時協力できる方を募集していますのでお問い合わせください。



栄西地区民生委員・児童委員協議会

民 生委員・児童委員相互の連絡を図るとともに、地域の社会福祉の増進に寄与することを目的としています。民生委員は児童委員も兼ねており、お年寄りや体の不自由な方、子どもや子育てにかかわる福祉に関する相談に応じたり、専門機関を紹介するボランティア。児童福祉に関する問題を専門的に担当している「主任児童委員」もいます。栄西地区は、国から委嘱された38人(定数)の民生委員・児童委員及び2人の主任児童委員が活動しています。

連合町内会役員などによる選考委員会の推薦です。任期は3年



栄西地区福祉のまち推進センター運営委員会

福 祉のまち推進センターは、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりを推進するため、社会福祉協議会が設置し様々な福祉活動を行う組織です。運営委員会が中心となって、高齢者などの日常的な支え合い活動や福祉・子育てに関する相談業務をはじめ、高齢者サロンやお年寄り交流会(食事会)といったふれあい交流活動などを行っています。

随時協力できる方を募集していますので、お問い合わせください。



東区共同募金会栄西地区分会

毎 年10月1日から12月31日まで全国一斉に展開される「赤い羽根共同募金運動」の目的達成のため、募金活動を計画、実施しています。

町内会や老人クラブ、学校などの各種団体で募金活動をしています。



札幌市赤十字奉仕団栄西分団

赤 十字の博愛人道の精神に基づき、明るく住みよい社会を築きあげていくために、必要な実際の事業に奉仕することを目的としています。

随時、団員を募集しています。



健全育成

子育てサロン

子 育てサロンとは、地域の方々が主体となって運営する子育て家庭が自由に集い、他の親子や子育てボランティアと交流を深めることができる場です。栄西地区には、北36条会館を主会場としている「タンポポキッズの会」と、栄西児童会館を会場としている「ぬくもり」の2箇所があります。

各サロンでは、子育てボランティアを募集しています。



中学校区青少年健全育成推進会

中 学校単位で生徒の健全育成・非行化防止を地域ぐるみで進めることを目的として下記関係団体で構成されています。

学校、PTAのほか青少年育成委員、町内会関係、民生委員・児童委員などで構成しています。

栄西地区青少年育成委員会

青 少年の健全な育成を目的に、スポーツ・文化事業やレクリエーション子供を見守るパトロールなどの活動を実施しています。栄西地区では市長から選任された21人の青少年育成委員が活動しています。

連合町内会役員などによる選考委員会の推薦です。任期は3年。



少年補導員※警察署関連

少 年非行防止対策の推進を図るため、非行少年の発見や補導、有害環境の浄化などに取り組んでいます。栄西地区では、東警察署長から委嘱された10人の方が活動しています。任期は3年。



健康づくり

スポーツ推進委員

地 域のスポーツ振興のため、住民や各種スポーツ団体の中心となり、実技等に関する指導・助言を行ったり、スポーツ事業の企画・運営などを行っています。栄西地区では、市長から委嘱された4人の方が選出されています。

連合町内会役員などによる選考委員会の推薦です。任期は2年。

栄西食生活改善推進員

食 生活改善を進める者の相互の連絡と理解をくして、その活動の振興を図ることにより、栄養及び食生活改善の効果をたかめ、地域住民の健康増進、体力づくりに寄与することを目的としています。また、毎月第二月曜日に区民センター実習室で“男料理を楽しむ会”に「にこいきクラブ」も開催しています。にこいきクラブは随時参加可能です。

区の食生活改善推進員養成講座修了者で構成しています。食生活改善推進員養成講座については東区保健センター(Tel.711-3211)にお問い合わせ下さい。

老人クラブ

老 人クラブは、生きがいと健康づくりを目的として、会員同士が支えあい、楽しいクラブづくり、明るい長寿社会づくりに励んでおり、15クラブが栄西地区に活動拠点を置いています。

区保健福祉課（Tel.741-2459）でお近くで活動している団体をご紹介します。

防火防犯

防火委員

地 域内の防火思想の普及向上、自主防火管理による火災の未然防止を目的に設置しています。また、東区選出の防火委員で「東区防火委員会」が組織されています。

各町内会から推薦を受けています。

スクールガード

通 学時間帯を中心に子供たちの安全を守るため、学校や通学路付近の見守り活動を行っています。警察0Bのスクールガードリーダーのアドバイスを受けて、要注意箇所の巡回も実施しています。

希望される方は各小学校へお問い合わせください。



市民パトロール隊

安 心で安全なまちづくりを目指し、住民自らが恒常的にパトロールすることによって地域の防犯・防災機能を高め、犯罪等のない安心なまちづくりを推進しています。

地域安全活動推進委員

警 察・自治体・関係機関・団体等と連携を図りながら、地域と密着した防犯活動を率先して行う地域の防犯リーダーです。札幌東防犯協会連合会長・東警察署長から委嘱されます。任期は2年。

青色回転灯パトロール

栄 西地区では、現在3名の方が警察から青色回転灯設置許可を受けて随時パトロールしています。

随時、お問い合わせください。



わんわんパトロール隊

愛 犬と散歩の際にリードカバーと愛犬にはバンダナを付けて地域の子どもや一人暮らしの高齢者など道行く人と挨拶を交していただき、変化があれば交番などに知らせ事故や事件を未然に防ぐことを目的としています。

随時、お問い合わせください。バンダナ等をお渡しします。



交通安全

栄西地区交通安全運動推進委員会

春 夏・秋・冬の市民総ぐるみ運動と連動し、地域内における街頭啓発など、交通道德の向上と交通事故防止のための市民運動を展開しています。交通安全指導員や交通安全母の会、交通安全協会、スクールゾーン実行委員会などから構成される交通安全に関する包括的な組織です。

下記交通安全関連各団体の代表で構成しています。

札幌市交通安全指導員会 栄

市 民の交通マナーを向上させるよう啓発するとともに地域における自主的な交通安全活動を推進するため担当小学校児童の登下校時の指導や地域の交通安全運動への協力を行っています。交通安全指導員は、札幌市交通安全運動推進委員会会長（市長）から委嘱されます。

連合町内会役員などによる選考委員会の推薦です。任期は2年。

交通安全母の会

家 庭における交通安全教育を推進し地域の諸団体と協力して交通安全に関する意識の啓蒙活動を行っています。地域の女性で構成され、連合町内会単位で結成されています。

栄西地区は連合町内会女性部で構成しています。

スクールゾーン実行委員会

小 学校のスクールゾーン内の交通事故防止を目的として結成されています。

地域内の交通安全推進委員会、PTA、町内会、学校、交通安全関係団体の代表者等で構成しています。

札幌東交通安全協会 栄西支部 ※警察署関連

交 通道德の高揚を図り、交通安全を確保することを目的としています。

環境

クリーンさっぽろ衛生推進員

札 幌市を清潔で住みよい街にするため、地域の環境美化・衛生、ごみ減量、リサイクルの推進や普及啓発活動を行う「東区クリーンさっぽろ衛生推進協議会」を組織しています。その構成員である地域の清掃活動リーダーを、栄西地区からも選出しています。

町内会から推薦を受けています。

その他

栄西地区統計調査員協議会

統 計調査の推進に関する事業を実施し、札幌市統計行政に寄与することを目的としています。市町村からの推薦により総務大臣又は北海道から委嘱されます。

希望される方はお問い合わせください。

札幌市自衛隊協力会 東区協議会 栄西分会

自 衛隊に対する理解を深め、郷土の安全と自衛隊の健全な発展を期待し、あわせて会員相互の親睦を図ることを目的としています。

随時、協力できる方を募集していますので、お問い合わせください。

札幌市東区保護司会 ※法務省関連

保 護司は犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間のボランティアです。法務大臣から委嘱された非常勤の国家公務員ですが、給与は支給されません。保護司会は、保護司の方々の研修、犯罪予防活動、関係機関との連絡調整広報活動などの組織的な活動を行っています。

札幌大谷の学生が

栄西の街づくりについて

お伺いしました！

栄西連合町内会
大竹 實会長

栄西連合町内会
春木場 美保子
女性部長

まずはプロフィールをお願い致します。

新しい世代に向けて
一言お願い致します。

生まれも育ちもれつえっ（現在の栄西）です。
会長になったのが42歳のときで、当時札幌市
の中で一番若い町内会会長でした。

町内会長になってから35年以上になります。

私も生まれも育ちも、この栄西地区です。平成
3年からロイヤルシャトー東麻布町内会の女性部長
をしており、平成18年からは栄西連合町内会の
女性部長で、栄西で行われている様々なイベント
を手伝っています。

交通安全母の会なども受け持っています。

栄西で行われている社会貢献活動について
教えてください。

代表的なものとしては、三世代交流会があります。
社会福祉協議会への寄付をお願いし、市の補助金
を原資にして、全て無料で提供しています。

女性部はすいとん、赤十字はお汁粉、青少年育成
委員会はポップコーンなどを作り、子供からお年
寄りまで気軽に参加することのできるイベントに
なっています。

STVが取材に来たことがあるんですよ。

ボランティアのやりがいとは
なんですか？

小学生などと話をすると「おじさんたちは、どこ
から報酬を貰っているんですか？」と聞かれるの
ですが、例えば「友達に何か手伝いをしてあげると、
友達は喜ぶよね？」その顔を見て「嬉しく感じる
こと」が報酬だと伝えています。

自分自身がしてもらって嬉しいと思えることを、
誰かにすることが出来たら、それはお金に換えら
れない喜びではないでしょうか。

（町内会長になった）当時は道路も上下水道も
整備されていない状態だったため、力を合わせて
排水を掃除したり、空き地の草を刈ったりしていた
時代がありました。

今でこそ町も整備され、このようなボランティア
をしなくても住んでいけるようになっていますが、
現在、新たな問題に直面しています。

栄西で育った子供たちは、大人になると本州に
出て行ってしまい、最盛期からみると人口は3分
の2以下。年寄り夫婦が施設に入り、土地を売る
ことで空き地も増えてきました。

しかしながら、このような時期に来ている時だ
からこそ、若い世代と交流し、栄西を活気づけて
いく必要があると考えています。

一緒に新しい栄西をつくっていきましょう。

貢献活動に参加しようか迷っている人に向けて
一言お願い致します。

小さいボランティアでも、実際仲間に入って参
加してみると「私にも出番がある」と思えること
がたくさんあります。

また、活動を通して、いろいろな方々と知り合う
機会も増え、新しいつながり、交流が生まれます。
それはとても楽しいことですので、みなさんも是
非で参加ください。

ご協力ありがとうございました。
素敵な栄西地区になるよう応援しています！



札幌大谷大学
竹内 ひかり



札幌大谷大学
武田 紗朱香



発行日：2014 年 3 月 25 日 初版

発 行：札幌市東区市民部栄西まちづくりセンター

発行者：所長 仙波 晴彦

連絡先：札幌市東区北 42 条東 4 丁目 1 番 26 号

Tel(011)752-9536 Fax(011)7434-5587

デザイン・制作：札幌大谷大学芸術学部美術学科 竹内 ひかり、武田 紗朱香

（制作指導：札幌大谷大学芸術学部美術学科 講師 島名 毅）

印刷所：ひまわり印刷株式会社

各団体への参加方法や内容にご不明の点がございましたら、

栄西まちづくりセンターへお問い合わせください。

（回答までお時間をいただく場合がありますのでご了承ください。）

栄西まちづくりセンター

☎(011)752-9536